



2019年6月6日

Ref. 19-0606-011

急速な経済成長を続けるフィリピンへ初出店 有力現地パートナーと提携し 2027年度までに50店舗出店

モスバーガーを展開する株式会社モスフードサービス（代表取締役社長：中村 栄輔、本社：東京都品川区）では、フィリピンの大手小麦粉製粉会社 General Milling 社（ゼネラル ミリング社：代表取締役社長：ジョージ・ヤング）のグループ会社とパートナーシップ契約を締結しました。同社と合弁会社を設立し、ASEAN 諸国の中でもとくに高い経済成長を続けるフィリピンへの出店を開始します。当チェーンの海外展開は2012年の韓国以来、7年ぶり9つ目の国・地域への出店となります。

フィリピンの人口は1億人を超え、平均年齢も24歳と若く、フィリピンへ出店するにあたっては、欧米文化の影響を受けた20代前半～40代後半の比較的高所得水準の高い男女をターゲットに設定しています。まずは2019年度内にマニラ首都圏に1号店を出店し、2027年度までに50店舗を出店する予定です。

General Milling 社は、フィリピン全土に小麦粉を供給する現地の大手食品会社です。同社のグループ会社で外食ビジネスを担う TOKYOCOFFEE HOLDINGS 社（トーキョーコーヒーホールディングス社、代表取締役社長：ヒューバート・ヤング）と合弁会社を設立します。TOKYOCOFFEE HOLDINGS 社は、2000年に日本のコーヒーショップのフランチャイジーとして外食店経営を開始しました。ラーメンやレストランなどにビジネスを拡大し、日系ブランドの店舗も複数展開しています。モスフードサービスとしては、①外食インフラ（教育、生産、物流）をすべて自社ですでに保有していること、②日本人の食へのこだわりを十分に理解していること、③大きなビジネス基盤があり安定した継続経営が可能なこと、などを踏まえ今回のパートナー契約締結を決定しました。

<概要>

- フィリピンにおける事業主体 : MOS BURGER PHILIPPINES 社
- 同社の株主構成 : 株式会社モスフードサービス 35%
TOKYOCOFFEE HOLDINGS 社 65%
- 出店計画 : 2027年度までに50店舗

<報道関係者からのお問い合わせ先>

株式会社モスフードサービス 広報 IR グループ TEL. 03-5487-7371 FAX. 03-5487-7389
<https://www.mos.co.jp/company/> E-mail. pr@mos.co.jp

<お客様からのお問い合わせ先>

お客様相談室 TEL. 0120-300900

(参考)

1. 調印式の様子



ヒューバート・ヤング氏（左）と中村

左から、モスフードサービス：執行役員国際本部長 瀧深淳、代表取締役社長 中村栄輔、代表取締役会長 櫻田厚、トーキョーコーヒーホールディングス社：代表取締役社長 ヒューバート・ヤング氏、取締役 荒木正英氏

2. Hubert Eric U.Young（ヒューバート・ヤング）氏

ヒューバート・ヤング氏は、外食事業 11 社の代表取締役社長を務めています。フィリピンの高校を卒業後、アメリカの大学経営学部に入學しマーケティングを専攻しました。卒業後アメリカのコーヒー会社「ヒルスブロスコーヒー」に入社し、商品取引、コーヒーカップping、品質保証、生産、物流、マーケティング、財務、管理等、コーヒービジネスのあらゆる側面を学びました。日本とのビジネスに精通し日本の文化に高い関心を持ちます。将来的には日本のフード&レストランのコングロマリット会社（複合企業）を構築することを目標としています。

3. モスバーガーの海外店舗（2019年5月末現在）

	国・地域	店舗数	初出店
1	台湾	268	1991年
2	シンガポール	36	1993年
3	香港	25	2006年
4	タイ	8	2007年
5	インドネシア	4	2008年
6	中国	14	2010年
7	オーストラリア	6	2011年
8	韓国	14	2012年
9	フィリピン		2019年（予定）
	合計	375	